

町はこの4月、

子育て支援課を**設置**しました！

～そして、新しい子育て支援も始めます～



子育てしやすい
町 機構改革を目指して

Page1



▲写真は江川 智基くん（鶴沢・10 か月）鶴沢公民館において

目指すは、
**子どもの笑顔が
あふれる町
かわまた**



町 はこれまで、町の将来を担う若い世代が健やかに育ち、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを目指してきました。

その中で、子育て支援業務については、教育委員会に整理統合し、これまで「こども教育課子育て支援係」として業務を行ってきました。

しかし、ここ十数年で子育てをする環境は大きく変わりました。少子高齢化に伴う人口減少や急激な核家族化の進行などにより、家庭や地域内において、子育てに対する支援や協力を得ることが、とても難しい状況になってきているのです。

この状況を踏まえ、町は、国における「子ども・子育て関連3法」に基づき、平成26年度に「川俣町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育てを、町が総合的・計画的に推進することを決めました。

4 月からは、「子育て支援課」を「子育て支援課」に昇格し、「子どもの笑顔があふれる町かわまた」を基本理念に、子育て支援体制の充実に努めます。

そして、町の将来を担う若いみなさんが安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを目指していきます。

▼主な業務体制の変更点

子育て支援課ができて、
なにが変わるの？

- 変更前 -

こども教育課
子育て支援係

- ・児童手当に関すること
- ・子ども医療費助成に関する
こと
- ・ひとり親家庭に関する
こと
- ・幼稚園、保育園に関する
こと
- ・学童保育に関する
こと
- ・放課後子ども教室に関する
こと

- 変更後 -

子育て支援課
子育て支援係

- ・児童手当に関する
こと
- ・子ども医療費助成に関する
こと
- ・ひとり親家庭に関する
こと
- ・子育て支援センターに関する
こと

子育て支援課
幼児教育係

- ・幼稚園、保育園に関する
こと
- ・幼保一体化に関する
こと
- ・学童保育に関する
こと
- ・放課後子ども教室に関する
こと

☑ 子育てに関する業務と、幼稚園や保育園などの幼児教育に関する業務が分かれ、子育て支援センター、幼保一本化に関する業務がそれぞれ追加されます。

*子どもとみんなの広場におじゃまして、
ママの声を聞いてきました。

Q. 子育て支援課ができますが、どうですか？



にいな
佐藤 仁奈ちゃん (羽田・2歳)

1年後には、うちの子も幼稚園(3年保育)に入ることになると思いますが、子育てと仕事が両立できるように、幼稚園での保育時間の延長など、ママ目線でものごとを考えていてもらえるといいかな、と思います。



じゅあ
佐々木 樹空くん (鶴沢・1歳)

この「子どもとみんなの広場」など、町の子育て支援事業によく参加しています。子どももいっぱい遊べて楽しそうだし、ママの情報交換の場もなっています。こういった場をもっと増やしてもらえば、毎日でも来たいです。



いろは
あかね
斎藤 彩葉ちゃん (館・3歳)、紅音ちゃん (同・1歳)

子育てをしていると、悩みや不安がつきないと思うので、ママたちが家で一人にならないように交流の場を増やしてほしいと思います。役場の子育て窓口にベビーベットを置くなど、小さな気遣いをしてもらえる嬉しいですね。

* 子どもとみんなの広場：鶴沢公民館で毎週月・木・土曜日に開催している子育て広場です。詳細は19ページをご覧ください。